



かくはん、らいかい機
攪拌播潰機のバイオニア ISHIKAWA

ISHIKAWA

攪拌

播り潰し

混合

練り合せ

より精密な
分析資料の調整

ごく少量の
硬質物の播潰

インバータ
可変速

いしかわしき かくはんらいかいき

石川式攪拌播潰機

AGB型 (卓上タイプ)

- 精密で強力な播り潰し能力を持つ為、分析試料の作製、ごく少量の硬質物の播潰などに適しております。一定時間に一定作業を行う機構なので、同一条件での播潰物の作成が可能です。播潰物作成の再現性が保て、比較試験の正確なデータ構築に役立ちます。インターロックスイッチが付いた飛散防止カバー（安全カバー）を搭載しているので、作業中の試料飛散を防ぐと同時にカバーを開けると杵の回転が自動停止する安全装置を標準装備。
- インバータ、タイマーが標準装備されておりますので、回転数と運転時間の設定が可能、より精密な試料の調整が行えます。
- 卓上タイプですので、移動も簡単にでき、設置場所を選びません。
- 試料の硬度に合わせて、鉢と杵先はめのう・アルミナ・炭化タングステンの材質が選びいただけます。（鉢と杵先は同材質）



石川式攪拌播潰機の特徴

ISHIKAWAの攪拌播潰機は、「攪拌」「播り潰し」「混合」「練り合せ」を同時にすることが出来る、世界で唯一の機械です。独自の基本構造で、密度の高い粒径均一性、混合均一性を実現し、製品の品質向上に貢献します。作業時間の短縮や、省力化などにもつながったと、数多くのお客様にご好評頂いております。

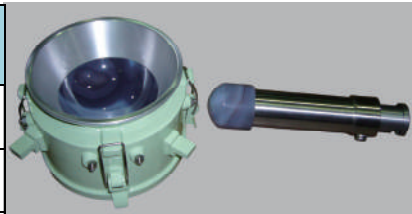
仕様

形式	回転方式	鉢			機械の外形寸法			電源 単相 100V (W)	杵 の数	かき 棒	重量 (kg)
		内径 (mm)	深さ (mm)	使用 容積 (ℓ)	長さ (mm)	幅 (mm)	高さ (mm)				
AGB型	FR式 (※1)	下記参照			400	405	715	90	1	無	40

※攪拌方式「FR式」：鉢は回転させず、1組の杵を公転・自転させつつ更に杵1本1本を別々に歯車駆動で回転させる機構。

＜鉢・杵先の種類及び特性＞ ※容積はともに0.05ℓ

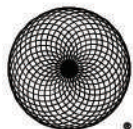
	内径 (mm)	深さ (mm)	特性
めのう	120	28.5	硬度は磁器と同等ですが、耐摩耗性に優れ、分析用途に適しています。
アルミナ	120	28.5	硬度が高く、より硬い加工物の粉碎に適しています。耐薬品性も高い素材です。
炭化 タングステン	140	63	当社で最も硬く耐摩耗性の優れた素材です。分析用途に最適。



▲写真はメノウ鉢（鉢ホルダー付）、メノウ杵先

【ご注意】 機械の仕様や外観、外形寸法などは予告なく変更されることがあります。機械の最新情報については弊社までお問合せ、ご確認頂きますようお願い致します。

2020年8月現在



かくはん、らいかい機
攪拌播潰機のバイオニア ISHIKAWA

ISHIKAWA

株式会社 石川工場

〒135-0053 東京都江東区辰巳1丁目1-8

TEL:03-3522-1018 FAX:03-3522-1017 www.ishikawakojo.jp

石川式播潰機は、攪拌、播り潰し、混合、練り合わせの作業を一度に行う播潰機です。食品からハイテク分野まで、攪拌・播潰の多様なニーズに対応する、伝統と信頼の100年企業 ISHIKAWA。